

附属学校園の特色ある取組



科学する心
を育てる

ソニー
幼児教育支援
プログラム

2019
優秀園

2020
優良園

2021
奨励園



附属幼稚園



附属桃山小学校



附属桃山中学校



附属京都小中学校



附属高等学校



附属特別支援学校

京都教育大学附属幼稚園

季節を感じる

樹齢100年を超える園庭の
イチョウの木とともにある生活

大学との連携研究

幼児教育協働研修

本学幼児教育科教員と協働し、幼児教育の拠点として本園の保育を京都府下の幼児教育関係者に公開



グローバル人材育成カリキュラム開発

外国人講師とのコミュニケーションプログラムの実施



子どもと楽器の出会いのプロセス

音楽科教員と協働し、小学校への連携プログラム開発



桃山地区学校園連研究

幼小中ではぐくむ「問いをもち学び続ける子ども」



教育目標

自分で考え
行動することも

想像豊かに
遊ぶことも

人・ものとともに
生活を創ることも

日本文化・本物の
芸術に触れる

- 和楽器から学ぶ日本文化（琴・三味線演奏）
- 伝統行事を五感で体験
- 絵本オペレッタ・音楽鑑会



生き物の
いのちを感じる

- ウサギ、カメ、チャボ、インコ、昆虫、魚類、四季折花々と共にある生活
- 附属環境教育実践センター 栽培物の世話・収穫
- 飼育生き物の当番活動 動物当番（年長児）、花当番（年長・年中児ペア）
- 生き物のホーム・ステイ



探究力を育む

“ひっかかり” “かかわり”
“わかろうとする”



保護者との連携・支援

育友会活動

- 親と子のタベ 納涼大会
- 文集作成
- 幼育合同体育大会
- ベルマーク整理
- ギンナンの収穫 等



子育て支援

- スクールカウンセラーによる「教育相談」「子育てサロン」
- 外部講師の講演「教育プラザ」
- 保護者の子育てサポート 副園長との子育て談義「きれいを楽しむ日」

幼稚園独自の研究

「幼児の生活と情報活動」
— 幼児の生活を豊かにするICT活用の試み —



「科学する心を育てる」
— 豊かな感性と創造性の芽生えを育む —
ソニー幼児教育支援プログラム





京都教育大学附属桃山小学校の研究概要

学校教育目標

自ら自分たちの生活を切り拓く「自立」の力と互いを尊重し合いながらともに生きる「共生」の力を育む
—変化の激しい時代に対応し、広い世界で新たな価値を創造する人材の基盤を育成する—

教育の情報化

情報教育

新教科「メディア・コミュニケーション科」創設
情報活用能力育成を目指す教育モデルの構築
ICT機器を活用した授業実践の発信

文部科学省教育課程特例措置実施校 (H27～)

文部科学省「情報活用能力等に係る実践的調査研究」等 (H23～H25、H29～R1)

「学びにおける先端技術の効果的な活用に関する実証事業」(R2～)

幼小中12年間の学びの連続性を意識した学習
幼小中で育む「問いをもち学び続ける子」

幼小中連携教育

連携教育

地域連携

伝統文化教育

音楽科における伝統・文化教育の充実
授業プログラムや伝統音楽のコンテンツを広く発信

文部科学省研究「我が国の伝統や文化に関する教育の充実に係る調査研究」(H27～R1)

外国語教育

小中高の学びをつなぐカリキュラムの開発
小中高の一貫した学習到達目標の設定
ICTを活用した海外の学校との交流

小中高連携

基盤研究

創造性教育研究

個の学習過程に焦点化し、個の自立と共生、そして創造を追求する

全ての学びの原点を子どもに置く
「はじめに子どもありき」の体現



京都教育大学附属桃山中学校

大学・附属学校間連携教育の創造

幼小中連携教育研究
(附属幼稚園・附属桃山小・附属桃山中)
「確かな学力」「豊かな社会力」の育成
～問いを持ち、学び続ける子～
連携の三要素（一貫性・連続性・互恵性）
「連携」と「一貫」の比較検証・研究

学び続ける学校をめざして
～自己を見つめ、展望を持った生徒を
育む深い学びの研究～（本校研究）
「探究」と「協同」を軸に、新しい時代に
必要となる資質・能力の育成
(教科学習・道徳教育・総合的な学習(MET)・
学校行事・多文化共生・国際交流活動等)

豊かな感性をもち、周りと関わりながら自己を伸ばす生徒の育成

豊かな**感性** 輝く**個性** 広がる**共生**

**外国語教育高度化に向けた
小中高連携による指導力の向上**
(附属桃山小・附属桃山中・附属高校)
～12年間の学びをつなぐ～
校種を越えた授業実践の交流と連携研究
中学校英語教育の高度化・授業開発

帰国・外国人生徒教育研究
グローバル人材育成をめざした実践の創造
西日本の国立大学附属中学校で唯一の
帰国生徒学級の特設（創設46年）
帰国生徒の海外体験スピーチ発表・日本の伝統文化
体験プログラム・日本語教室・カウンセリング

地域への成果還元・教育モデルの発信

京都教育大学「グローバル人材育成カリキュラム開発」

【義務教育学校】



京都教育大学附属京都小中学校

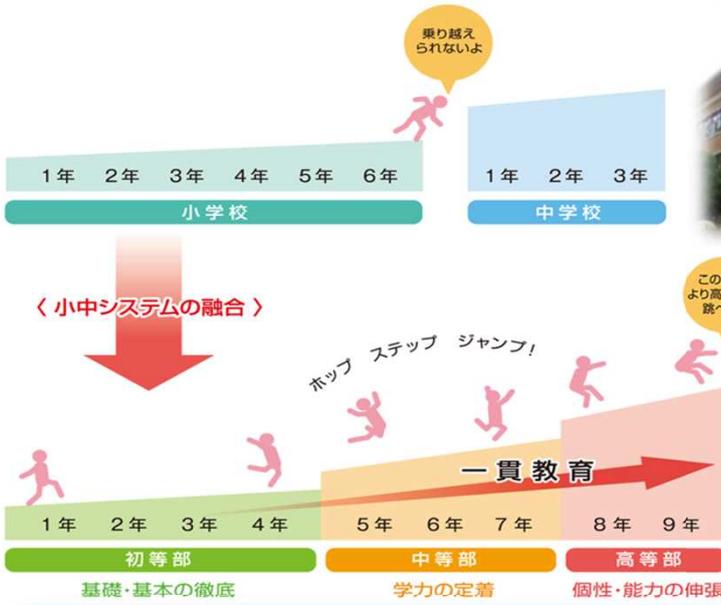
KYOTO COMPULSORY EDUCATION SCHOOL
attached to Kyoto University of Education

小中一貫
教育課程
教育システム
の研究と構築

19年におよぶ
研究実績と成果

地域に還元・
全国に発信

平成29年4月より「義務教育学校」へ移行



～義務教育9か年を通して子どもの育ちを見つめる～

未来の社会に躍動する生徒の育成

特色ある教育課程の編成

京都教育大学との協同研究
附属学校園との連携研究

英語科
の設置
【1～9年】

思考力育成
Thinking
Science
プログラム
【5～9年】

特別支援
学級教育
プログラム
【1～9年】

京都府・市
教育委員会
との連携
地域に還元
全国に発信

平成30年度より 文部科学省研究開発学校指定

(義務教育9年間で資質・能力を育成するための教育課程の再構築に関する研究開発)

小中で概念が移行する教科
●「算数」→「数学」
●「図画工作」→「美術」「技術」
複数の分野が統合された教科
●「社会」 ●「理科」
学習内容の系統性と精選
●「国語」 ●「音楽」
●「体育」 ●「家庭」

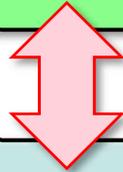
思考力育成を
基盤とした
義務教育9か年の
系統的カリキュラム
の開発

- 9か年の系統性
- 内容等の学年・教科間移行・精選
- 教科の再編・統合

小中一貫・義務教育学校の
教科カリキュラム
スタンダード・モデルを構築

京都教育大学附属高等学校

～次世代を担い社会に貢献する人材の育成～



高大連携



受け入れ



京都教育大学附属高等学校

科学技術分野で研究
開発を担う
人材の育成

グローバル化する国際社会
で活躍する
人材の育成

高校と中学，高校と大学を見通した教材開発
実験的・先導的拠点校の任を果たす

出身が異なる集団について
教育の実証的研究

地域のモデル校
としての貢献

大学・附属学校園と連携できる環境を生かした研究・教育

大学の教育実習生受け入れ
「教員養成」



連携

附属学校園の
中学生受け入れ

中学生
受け入れ

研究発表会
の開催

研究紀要
の配布

京都教育大学
附属学校園

(幼・小・中・特支)



一般中学校



全国・地域の
高等学校



京都教育大学 附属特別支援学校

学校教育目標 「生活意慾に富む、個性豊かな社会人を育成する」

～「学び育ち」の場としての学校を基軸とした専門性の高い人材の育成と地域貢献～

本大学との連携

大学とつながり、教員・学生が
専門性を高める拠点として

発達障害学科 総合教育臨床センター との連携

- ・大学の授業への共同参画
- ・附属学校へのコンサルテーション

他学科との連携

- ・歌とお話の会(幼児教育科)
- ・出前授業(音楽科) etc.

実習



協働



地域との連携

障がいのある人を支え、
地域を豊かにする拠点
として

- ・藤城学区自治連合会、
社会福祉協議会の活動の場
- ・福祉施設との協働の場
- ・卒業生が集う場
びわの実会活動 etc.

研修



特別支援学校・学級との連携

地域の特別支援教育に携わる教員
の「学び」の拠点として

- ・「特別支援教育を考える」公開講座
- ・教材作りワークショップ
- ・学校訪問、宿泊学習

etc.

創造

学校生活の創造、主体的・協働的な学び～アクティブラーニング
に基づく「生きる力」の育成

授業力の深化、向上
(子どもを見取り、授業につなげる)

